



やらまいか

クラブテーマ：スマイルロータリー、新時代へ進化

会長／太田 稔 幹事／池田 弘 会報委員会／乙部享祐・杉浦和人・原田浩史

例会会場／毎週火曜日 12:30 豊川商工会議所 事務局／豊川市豊川町辺通 4-4 豊川商工会議所会館内

TEL: 0533-86-2535 Fax: 0533-86-8889 HP: <http://toyokawahoi.tank.jp/>

本年度第30回 通算1751回 2024年4月16日(火)	出席報告	会員総数	出席者数	出席率	4/2 修正出席率
		72名	36名	59%	79.7%

ゲスト：米山奨学生 エルデネトラガ テムーレン君 ビジター：(なし)

★会長あいさつ



太田稔会長

皆さん、こんにちは。「祭礼も無事に終わりました、おめでとうございます」という言葉で、地元の祭礼が終わりました。

忙しい1週間を過ごさせて頂きました。準備から片付けまで1度も雨が降らないのはなかなか珍しいことだと思います。2日間のお祭りの間は、着物を着て、雪駄や下駄で歩きました。今はふくらはぎの方が痛くなっています。昨日、スーツを着た時に、いつもスーツ着るのが面倒だと思うのですが、着物を着た後だったので、スーツは楽だと思いました。次に着物を着るのは、次の節分ぐらいだと思います。

今日は、次年度の地区研修・協議会の報告があります。時間が足りないと思いますけど、皆さん宜しくお願いします。以上です。

★幹事報告

池田弘幹事

例会臨時変更のお知らせ
次回職場見学例会の会場について
4月17日三遠ネオフェニックスの試合観戦参加のお願い

★新米山奨学生の紹介

米山奨学生の紹介

大木悦子カウンセラー



皆さん、こんにちは。米山奨学委員長の大木です。3年目にしてやっと念願叶いまして米山奨学生の子が来てくれました。名前は、エルデネトラガ・テムーレン君と言います。テソ君と呼んでくださいということなので、皆さんをよろしくお願いします。

この後、本人から自己紹介があります。出身はモンゴルの方です。今までと違うのは、奨学期間が2年間ということです。皆さんとも色々交流ができるのではないかと考えています。皆さんのご協力をよろしくお願いします。

この後、本人から自己紹介があります。出身はモンゴルの方です。今までと違うのは、奨学期間が2年間ということです。皆さんとも色々交流ができるのではないかと考えています。皆さんのご協力をよろしくお願いします。

米山奨学生のあいさつ

エルデネトラガ テムーレンさん



皆様、こんにちは。私の名前はエルデネトラガ・テムーレンと言います。日本では二文字のテソというニックネームで呼んでください。

モンゴル出身で、日本に来て岡山県津山市の津山工業高等専門学校に留学して、今年の4月から豊橋技術科学大学のほうに編

入してきました。米山奨学生になって嬉しく思っています。皆さんとは2年間お世話になります。よろしく願いいたします。

4月の奨学金授与



★地区研修協議会の報告

次年度会長あいさつ 小田伊佐浩次年度会長



こんにちは。4月7日に行われた2024-25年地区研修・協議会の報告をします。会場は、名古屋 Marriott アソシアホテルで行われました。ホストクラブは名古屋錦 RC で会員数は30数名ぐらいなので、大変かなと思いましたが、名古屋のクラブですので滞りなく行われました。ただ個人的には、今まで行われていたキャッスルホテルよりも本会議を行う部屋が狭いし、食事や分科会する部屋も若干少ないので、ちょっと混雑感がありました。場所的には抜群ですが、そういう規模的には以前のキャッスルホテルの方が良かったのかなと言う印象でした。

24-25年度のガバナーは吉川公章さんと言うお方で、名古屋南 RC 会員です。この方は、大同病院の名誉理事長です。お医者様です。ガバナー方針は、色々たくさん、大変な説明がございました。RIの会長がステファニーAアーチクさんで、2人目の女性の会長です。そのRI会長のテーマの説明があり、続いて来年度のガバナーの方針を聞きました。実は3月に会長エレクト研修セミナーでテーマと方針の説明を聞いて、また同じ話を聞きました。聞いた話の全部やるのは

大変だと思います。できる範囲で地区の方針に従っていかうかなと思います。

その後、ガバナーの挨拶、ホストクラブ会長の挨拶、それから次年度ラーニング・ファシリテーターの挨拶がありました。これは2年前のガバナーの沓名さんが挨拶をされました。今まではトレーニングという研修という言葉を使っていたと思いますが、今年からラーニング・ファシリテーターという言葉に変えるということです。ラーニングだから、学習しましょうということで名前が変わったそうです。しかしながら、この地区研修会は研修という名前でしたので、ちょっとおかしなと、太田会長と依然話したことがあります。

その後、特別講演ということで、東京広尾 RC の服部陽子さんと言う方の特別講演を聞きました。私が幹事の年度に一度お話し聞いたことがあります。その時は会員拡大についてだったと思います。東京広尾 RC は、会員数が35名で男性17名、女性18名、外国人の方がそのうち8名いるというクラブです。クラブ構成が多様だということです。今回は「DEIからクラブ活性化へ」というテーマでお話しされました。DEIという言葉は、私が受けた昨年秋からの研修でもよく出てくる言葉です。Diversity, Equity, Inclusion で、日本語で言うと Diversity は多様性、Equity は公正さ、Inclusion はなぜかインクルージョンと言います。

Diversity は、最近よく聞くのでわかります。性別、人種、宗教とか関係なく同じように接しましょうということですね。Equity の公平は、何をもちて公平とするかですね。Inclusion は、そういう含めて仲間だよということで、特質とかあっても仲間として認めなきゃいけないという意味です。何かの人に聞いたんですけど、Diversity と Inclusion は同じように公平だと理解すればよいのではないかと思います。

先ほどの話に戻ると、DEI を使ってクラブ活動を楽しみたいということ。結論としましては、当クラブは言われなくてもそれが出来ていると思います。みんな仲良く、隔たりもなく、メンバー勧誘もそういった視点で勧誘していますので、今のところ会員の拡大にもあまり困ってずと言う形で、本当は心の中でそんなこと言われなくてもやれいいると思えました。報告としては、そこ重要に感じてクラブを活性化してくださいというお話でした。

ロータリーの言葉は、DEI や、研修をやめてラーニングにするとか、よくわからない日本語を使うのが流行りなのか、理解しにくく、わかりにくく感じました。ロータリー外来語のわからないことがありましたら、石黒幹事に聞いて頂ければと思います。今回勉強した

ことを盛り込みつつ事業計画を作成中ですので、ロータリーの何とかの心で見守って頂ければと思います。

地区大会の案内がありました。ホストクラブは春日井 RC で、11月9日(土)、10日(日)に名古屋観光ホテルと名古屋国際会議場で行われます。2日目の基調講演は、政治評論家の宮家邦彦さんです。多くの方に参加をして頂ければと思います。

先日、台中松竹 RC が来訪された際に、私と同じ立場になる来年度の社長の陳さんとお話をしました。来年度は我々が台中松竹 RC を訪問する番になっていることを確認しました。今のところ来年3月上旬か中旬あたりでというお話をしたことを報告します。

以上で、地区研修・協議会の前半部分の報告とします。宜しくお願いします。

第1分科会報告

石黒次年度幹事



第1分科会の報告をします。会場は、本会議と同じ会場で行われたので、どんでんがあったので開会までに少し時間がかかりました。実は、本

会議前に、その会場で食事をされている方があって、中に入ることができず、例年行っている席取りができず前の方の席と後ろの席に分かれて座りました。

第1分科会は、各クラブで行う基本的なお話がありました。今年から名称が変わった RFF ロータリーフードフェスティバルの話がありました。次に危機管理の話でした。ロータリーの危機管理というと、以前はモラハラとかパワハラの話だったのですが、今回は、能登半島地震の関係もあったのか防災対策についても触れられています。それから強いクラブをつくるということで会員増強の話がありました。

先ほどの小田次年度会長のお話の中にもあったように、事あるごとに DEI の単語が出てきました。いろいろな活動するにおいても、例えば会員増強するにおいても DEI の軸に沿っていくような動きをしていきたいと思います。という形で、常に話が DEI に沿っているという印象を受けました。

ロータリーだけではなくて、世間一般でも耳にするようになったのがこの DEI という言葉です。会員もダイバーシティなので女性の方もたくさん入れなきゃだめだよとか、いろいろ言う方もいるんですが、そのクラブの特性もあるので、必ずしもそこだけ数字的などこ

ろだけにこだわるのではなくて、もっと本質的な部分でほんとに誰でも受け入れる、誰をも尊重するとか、そういう考え方とか、クラブの文化、それが大事なんではないかなと言うふうに思いました。当クラブはその部分ではできてるなどという印象を受けて帰ってきました。以上で第1分科会の報告を終わります。

第2分科会報告

田中次年度親睦委員長



第2分科会の報告をさせていただきます。当日の早めに行き、食事をゆっくりしようと思ったのですが、仕事の関係で会場に到着したのが11時

50分でした。食事をする時間はないと思ったのですが案内をしてもらい食事をすることができました。食事の時間は12時までだったのに、12時を過ぎても後から人が来て、しかもゆっくりと食事をされている方が多くいまして驚きました。

第2分科会は、メインの話は、例会は大事だよという内容でした。最初に次年度のラーニング委員長の照井さんのお話でした。例会は SAA で変わる。例会のすべてを SAA が仕切っているの、SAA の方は、そのあたりを認識して例会の運営を行っていただきたいというお話でした。

次に前研修実行委員長の古田さんのお話がありました。最初にトレーニングからラーニングに変わったという話をされました。そして、親睦と飲み会の違いは何だと思いますか?と会場の皆さんに向けて質問がありました。飲み会は、一緒の場所で飲むだけ、親睦は、お互いに親睦を深めるために意見を言い合う場所であると言われました。僕は一緒ではないかと思いました。最後に親睦を深める意味でも、誘われたら断らない方がいい。昔ある団体では、返事は「はい」か「イエス」だ、2つもあるからラッキーだと教えられてきました。ロータリーでは、「はい」か「イエス」か「喜んで」の3つあるそうです。昔の方は、「はい」か「イエス」か「喜んで」の後に「待ってました」をつけるようにと言われた方もいたという話をされました。

次にロータリーの友事務所代表理事の高野孫左衛門さんのお話がありました。この方もクラブの運営、意義ある奉仕、繋がり、クラブへの信頼についてのお話をされました。そして、ロータリーの友の縦書きと横書きの違いのお話がありました。国際ロータリーの情報は

横書きのページに載っています。主に国内情報は縦書きの方に載っているとのことでした。

印象に残っているのは、SAA が大事であるということと、親睦と飲み会は違うということでした。やはり膝を突き合わせてやる事は大事ですし、集まって何を話すかによると思いました。以上報告です。

第3分科会報告 野中次年度雑誌広報委員長



第3分科会の報告をさせていただきます。私は初めての参加で、何が何だかわからない状況で終わってしまった感じです。覚えてることとかか

印象残ったところをお話しさせていただきます。

第3分科会では、地区公共イメージ向上についてお話がありました。各クラブの広報、雑誌、IT、クラブ会報委員長が出席しておりました。豊川宝飯RCからは、会報委員長の杉浦さんと雑誌広報の私が出席しました。

公共イメージというのは、頭に浮かぶ独自のイメージということで提示されてきました。向上とはそれを確立していくための普段の努力ということで、自分から言うのではなくて、相手が言ってくれるようになるために行動し続けるということでした。例えばそのトヨタ自動車さんが自分でどんな会社って説明しなくても、誰もが知っていることが公共イメージだそうです。大手の自動車メーカーということが直ぐに頭に浮かぶと思います。私の会社の日本メカケミカルは、残念ながら何をしている会社なのか？みたいなきもちで知らない人がほとんど言うことだと思います。

公共イメージ向上のためには、より多くの人に知ってもらうように活動し続ける必要があるということでした。今後、ロータリーで公共イメージ向上のために何をすればいいのかっていうことで、ロータリーがどんな組織か、どんな人々がどんなことをしているのかっていうことを会話とかスピーチ、ホームページ、チラシ、SNS、新聞、地域のイベントなどの手段を用いて、それぞれ一人一人やクラブとして日本中、世界中に伝える行動をしていかなければいけないとのことでした。

ロータリーの友については、毎月皆さんに雑誌が配られています。こちら1953年1月の創刊号からデジタル化をしています。パソコン等で見るができますので、IDとパスワードを取得してご覧いただきたいと思

います。ロータリーの友への投稿もお願いしますとお話がありました。

最後に MyRotary 登録のお願いがありました。MyRotary は、ロータリーの活動や地区クラブ運営に必要なデータを随時入手できる便利なシステムだそうです。現在2760地区で会員数が4755名中、登録者数が2515名で52.9%です。地区目標は60%で、2853名を目指しているの、是非ご登録をお願いします。以上で報告を終わります。

第4分科会報告 青谷次年度国際奉仕委員長



第4分科会の報告をします。次年度国際委員長として第4分科会に参加してきました。国際交流事例、補助金の利用方法、国際奉仕活動に

関するアンケートの現状分析と多岐にわたる内容で大変勉強になりました。中でもラオスにおける水道を復旧すると言う事業の事例等は、ロータリーが具体的に社会にこういう風に貢献しているということがわかり、大変希望の持てる内容だと感じました。会場が51階で、ほぼ満席で椅子のみがきっちり敷き詰められていた会場だったので、内容メモするのに隣の人の肩があり。メモするのもできない状態でしたが、皆さん大変勉強熱心なので、スマホで撮ったりしながら、今回のように報告をするんだなと感じました。

すごく良い内容なんですけど、資料がなくて、今なら電子資料を当日配布することはできたと思います。QRコード出してそこからダウンロードして、紙を使わなくても内容伝える手段ってというのがあったのではないかと感じました。

今回の地区研修協議会の2日後に、台中松竹RCが来訪されて国際交流を实践する場を迎えました。言葉も違う中、国際交流は机上で何かを言うのではなくて、実際に人と人の交わりが根源にあるんだなと言う国際交流委員会の皆様の設営で見せてもらうことができました。来年はこの講習を活かして国際交流に励んでいきたいと思っておりますので、よろしくお願ひいたします

第5分科会報告 寺部次年度社会奉仕委員長



第5分科会の報告をします。報告する前に仕事上触れておきたいのは、昼食に出されたお弁当が当社のお客様の八百彦本店さんのものであり、お

客様も頑張っていると感じ大変うれしく思いました。

第5分科会は、社会奉仕と職業奉仕が合同となりまして、テーマは「ロータリーのマジックにより持続可能な大きなインパクトをあたえよう 四つのテストと超我の奉仕の実践」としております。今回は、ガバナーの意向により急遽通常の形を変更しまして、ティーチングではなくてディスカッションに時間を割くということになりましたので、挨拶や委員会の役場についてはかなり駆け足で説明されました。

社会奉仕は、地域の人々の暮らしを豊かにして、より良い社会づくりに貢献することですが、それとともにRCCを結成して地域社会に貢献してほしいとの話がありました。RCCについては2月に開催された社会奉仕委員長会議で行われたアンケートの中で私を含めて23%が知らないと答えておまして、全員が認知しているものではないと言うのが現状であります。RCCというのはロータリー地域社会共同体のことで、ロータリーに属さない人たちが継続的に奉仕していくと言う団体であります。現在この地区では15団体あると言うことです。

職業奉仕は、会社の経営理念や社是等に「四つのテスト」の要素を組み込むことが大切であり、それによって会社が健全になり、人に役立つことができると言うことを言われておりました。

その後の40分程度の時間を使って、10名程度のグループで各クラブの活動内容についてディスカッションを行いました。その中で同一事業を続けているところと、当クラブのように毎年違う事業をすところとそれぞれありましたが、各クラブの様々な活動を聞かせていただいて、大変参考になりました。この研修協議会が今後の活動に活かしていけるよう努力したいと思います。以上報告です。

第6分科会報告 柴田次年度R財団委員長



第6分科会の報告をします。2月10日地区ロータリー財団セミナーが名古屋で開催されました。その時に財団補助金が適切に使われている模範例として

豊川宝飯RCの「未就学児童の交通安全教室支援・信号機寄贈」の事業が紹介されました。2月6日会報にも記載されているのでご承知のことと思います。今回の地区研修協議会の分科会でも同様の紹介をされたので、今回は動画を紹介させていただきます。ご覧ください。

(動画)

このように紹介して頂きました。とても印象に残っているのは、やっぱり地域の方と密接に関係しているのが素晴らしいとのことでした。コミュニケーションをとれないクラブがかなりあるようで、地区の3分の1のクラブは補助金を利用していないとのこと。豊川宝飯RCはとても素晴らしい財団補助金の使い方を行っているクラブであると思いました。

次年度は、図書館児童コーナーのリメイク事業を行うと予定です。皆さんもぜひ参加して盛り上がり、次年度も地区で紹介されるように頑張っていきたいと思えますよ。よろしくお祈りします。

第9分科会報告

乙部享祐会員



第9分科会の報告をします。第9分科会は、入会3年未満の会員が集まって話を聞きました。話をしてくれたのは3名です。名古屋宮の杜

RCの鈴木さん、籠橋パストガバナー、神野パストガバナーがお話をされました。

鈴木さんは、まだ入会間もないそうです。楽しんで参加していこうという内容でした。

籠橋パストガバナーは、ロータリーの組織と言うものを詳しく説明してくださって、我々は入会間もないので組織についてもよくわからないところありますが、レジメで表を見ながらわかりやすく説明してくださいました。

それから神野パストガバナーは、ロータリーは何なのかと言うようなところでお話をしてくださいました。

またまなんですけども、鈴木さんと神野さんが話の中で同じ質問をされました。ロータリーに入会して良かったか悪かったかどちらかわからないって言うような質問をされました。鈴木さんはね目をつぶって手を挙げてくださいと言われました。神野さんは、目はつぶらずにじゃんけん形式で手を挙げてくださいと言われました。やはり、入ったばかりの3年未満なので、どちらでもないというのが大半でした。中にはロータリーでボランティアをやるために入ってきた人もいました。私も同じようにどちらともわからないと回答をしました。いろいろ参加させてもらって、お話をさせていただいたり、飲みに行ったりして、その辺はすごく楽しいなと感じているんですけども、ロータリーの奉仕というところと、まだイマイチ良かったかどうかの判断がついてない状況でございますけども、また機会がありましたら、ここにいらっしゃるベテランの方々からお話を伺いたいと思いました。続けていくにあたり奉仕というものの楽しさがわかったら良いなと思いました。以上です。

★地区研修協議会の様子



★ニコニコボックス

3月26日分

河本圭史会員 誕生日を祝って頂き

4月2日分

浅野 晋会員 誕生日を祝って頂き

大木悦子会員 //

池田 弘会員 //

乙部享祐会員 //

水野太一会員 結婚記念日を祝って頂き

金田 証宏会員 事業所創業を祝って頂き

太田 稔会員 //

笠原盛泰会員 //

柴田浩志会員 //

伊藤和典会員 //

吉田 悟会員 //

4月16日分

大木悦子会員 奨学生のテソ君をよろしく

乙部享祐会員 事業所創業を祝って頂き

度会秀子会員 //

寺部良洋会員 結婚記念日を祝って頂き

山本博史会員 //

青谷友章会員 //

柴田陽一会員 //

田中健司会員 入会記念日を祝って頂き

★ロータリー情報主催の新会員研修会

4月16日に今年度の2回目の新会員研修会が行われました。



会報担当：乙部享祐・杉浦和人・原田浩史